

○当日の様子○

歯周病の現状を知る!



歯周病ってどういうもの? 何が怖い? まずは基本的な知識のおさらいです。学生たちは、日本の歯周病罹患率が高いことと日本人でフロスを使っている人が5%程度しかいないことにショックを受けた様子。歯肉炎のうちに歯周病を食い止め健康に導くことが歯科衛生士の重大な任務だと知り、「やっぱりフロスが必要なんだ!」と一生懸命メモをとっています。

フロスを通してみる!



自分に



クラスメイトに



続いてはフロスの実習。どうやって指に巻くのか、どこまで深く入れるのかなど実践を通して学んでいきます。「言われたとおりにやったらプラークがキレイに取れてスッキリ!」と、学生たちからは喜びの声が。患者さんに上手に指導できるよう練習を繰り返しています。

衛生士学校の学生からこんな感想をいただきました

○ 歯肉炎を軽視してはいけないということがわかった。

○ フロスの使用方法をわかっているようでわかっていなかった。患者さんに説明できなければ意味がないので、これからはもっとフロスを活用していこうと思いました。

○ 衛生士の職の広さに感動しました!

臨床に出る前に、
フロスの重要性も
知ってほしい



「フロスってここまで深く入れるんだ!」「歯ブラシじゃ歯周病は防げないんですね」

2016年12月。
名古屋デンタル衛生士学院でこんな声が飛び交いました。
あと数ヶ月で臨床に出る3年生に向け、
東海のグッペリメンバーたちによる活動が行なわれたのです。

企画したのは卒業生の折戸 瑠美さん。活動への想いをこう語ってくれました。
「自分が社会に出て働き始めたとき、教科書の知識だけじゃ足りないなって思ったんですよ。フロスがいかに歯周病予防に重要なのかもあまりわかってなくて。だから学生たちが臨床に出ても困らないように、私が社会に出てから学んだことを伝えておきたいと思いました」

講義と実習を1時間半かけて行なった折戸さん。
学生たちからはどんな反応があったのでしょうか?

活動がうまくいったのは、 メンバーさんの 支えがあったから



企画者インタビュー
おりとるび
折戸 瑠美さん(愛知県)

教科書と現場の ギャップを埋めたい

学生時代、「教科書の知識は社会に出たら使えないよ」ってよく言われました。でも実際に臨床に出て思ったのは、使えないんじゃないって、足りないってこと。患者さんは生身の人間。教科書には載っていないこともたくさん起こるんです。

だからよく連絡を取っていた母校の先生に「よかったらうちでグッペリやらない？」と声をかけていただいたとき、この教科書と現場のギャップを埋めてあげたいなと思いました。私自身、学生時代ずっと歯ブラシの必要性や使い方を教わってききましたが、現場では絶対にフロスの知識も必要になる。今のうちに歯周病予防にフロスが欠かせないことや、正しいフロスの使い方を知っておけば臨床に出たときに困ることが少なくなるんじゃないかと考えたんです。

実際にやってみて……。学生さんたちにいろいろ感じてもらえたと思います。「歯肉炎のうちなら可逆性だから正しいケアで健康に戻せるんだよ」と伝えると、「生懸命メモしているのが見えましたから。あと、やっぱり実習は心に残ったんじゃないかな。「あ、そうなんだ！」とか「え〜！」とかリアクションがたくさん聞こえてきたんです。フロスを誰かに通してあげるのは初めての方が多かったので、こ

アドバイスをしてくれるんです。「そんな大丈夫。よくあることだから」とか「こう考えておけばいいんだよ」とか。本当に救われるんですよ。

こうしてアドバイスをもらえたり、活動を手伝ってもらえる環境ですごくありがたいと思います。歯科衛生士は社会に貢献できるやりがいのある仕事ですが、一人の力には限界がある。仲間がいるから今回の衛生士学校のような大きい活動でも対応できるんですよ。

これからもみなさんと協力しながら、少しずつフロスを広めていけたらいいなと思います。



折戸さんにとってグッペリとは？

メンバーさんと会うと刺激をもらえるし、「また頑張ろう」って思えます。あったかいですよね。コタツみたいな。友達でもあるし、先輩でもある不思議なつながりです。

ここから興味を持ってもらえたらうれしいですね。

**今までも今回も
メンバーのみなさんに
助けられています**

実は今回活動が成功できたのは、東海メンバーのみなさんの助けがあったから。最初から「何かあったら言ってね」「手伝えることがあったら教えて」と声をかけてくださったんですよ。

染め出しをするか迷っていたら「パッと見てわかりやすいから絶対したほうがいいよ！」と教えてくれたり、「講義は中だるみするからクイズとか、面白い内容を入れたい？」とアドバイスをくれたり。当日も実習の時間が押していたんですけど、率先して準備を手伝ってくれました。私が回りきれない学生さんともお話ししてきて、本当にありがたかった。感謝、感謝です。

思い返せば、グッペリに入ってからメンバーのみなさんにはたくさん助けてもらいました。臨床現場の悩みもうまく解決してくださるんですよ。そういうのって職場の先輩には相談しづらいし、衛生士学校時代の友達と話すも「そうそう、私も〜」って共感し合っただけで終わっちゃう。でも、メンバーのみなさんは自分の経験に基づいた

Goodbye Perio プロジェクト NEWS



NEWS ①

中部日本デンタルショー
に出展します！

2/18(土) — 2/19(日)

名古屋市中企業振興会館で行なわれる第40回中部日本デンタルショーに、グッペリが出展します！ 普段どんな活動をしているのか、どのようにフロスを提案しているのか。19日はメンバーがブースに立ちますので、気軽に話を聞きにきてください！

NEWS ②

「赤ちゃん和妈妈を
守ろうカード」を
プレゼントします！

2/23(妊婦の日)に合わせ、

歯周病と早産・低体重児出産のつながりを伝えるカードを

グッペリメンバー限定でプレゼント！

欲しい方は、ホームページより

お申し込みいただけます。

申し込み期間
2/3(金) — 2/27(月)

グッペリメンバー になるには

<https://goodbyeperio.jp/entry/>

インターネットで「グッペリ」と検索し、ホームページの「ENTRY」から参加をお願いします！

